

咸臨丸の勝海舟



元東京商船大学教授
元帆船日本丸船長 橋本 進

鈴藤勇次郎

背景「咸臨丸難航図」鈴藤勇次郎画（木村家所蔵）

海月書屋

佐久間象山



明治二巳年七月行政官御達

百官名、国名、大夫、輔、亮、

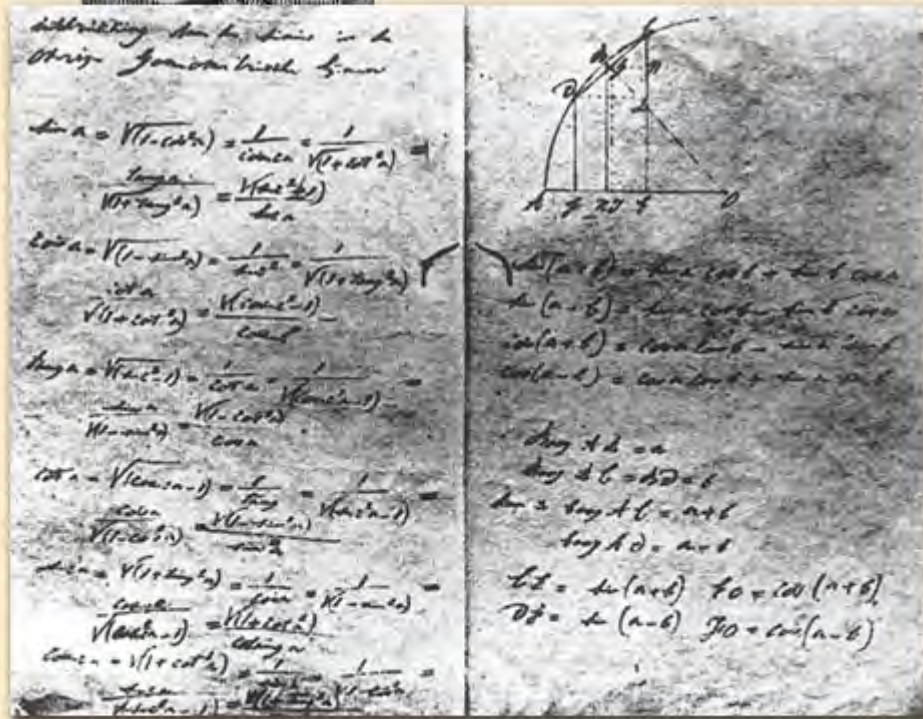
裕、助、介、丞、允、進、

正、右衛門、左衛門、兵衛

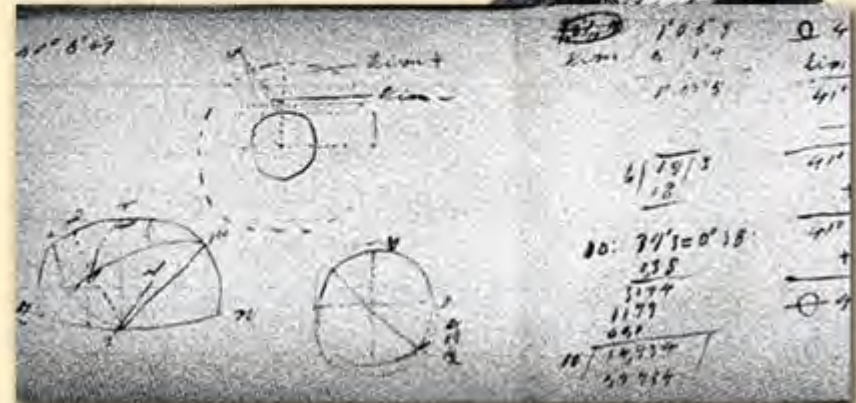
の文字差障り候向は早々改名可致候



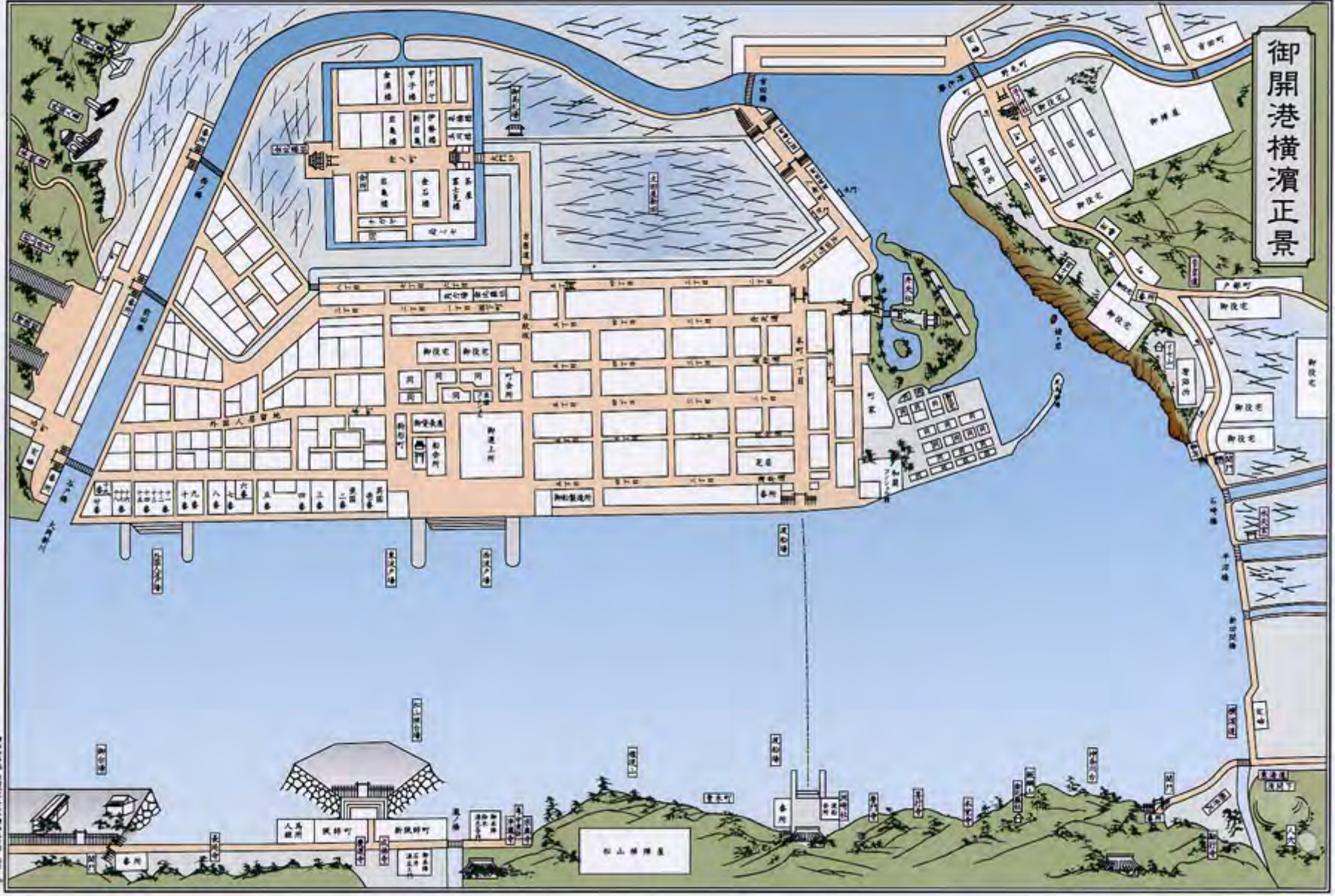
長崎海軍伝習所修業中の 中牟田倉之助(佐賀藩士)の手記



勝麟太郎の手記

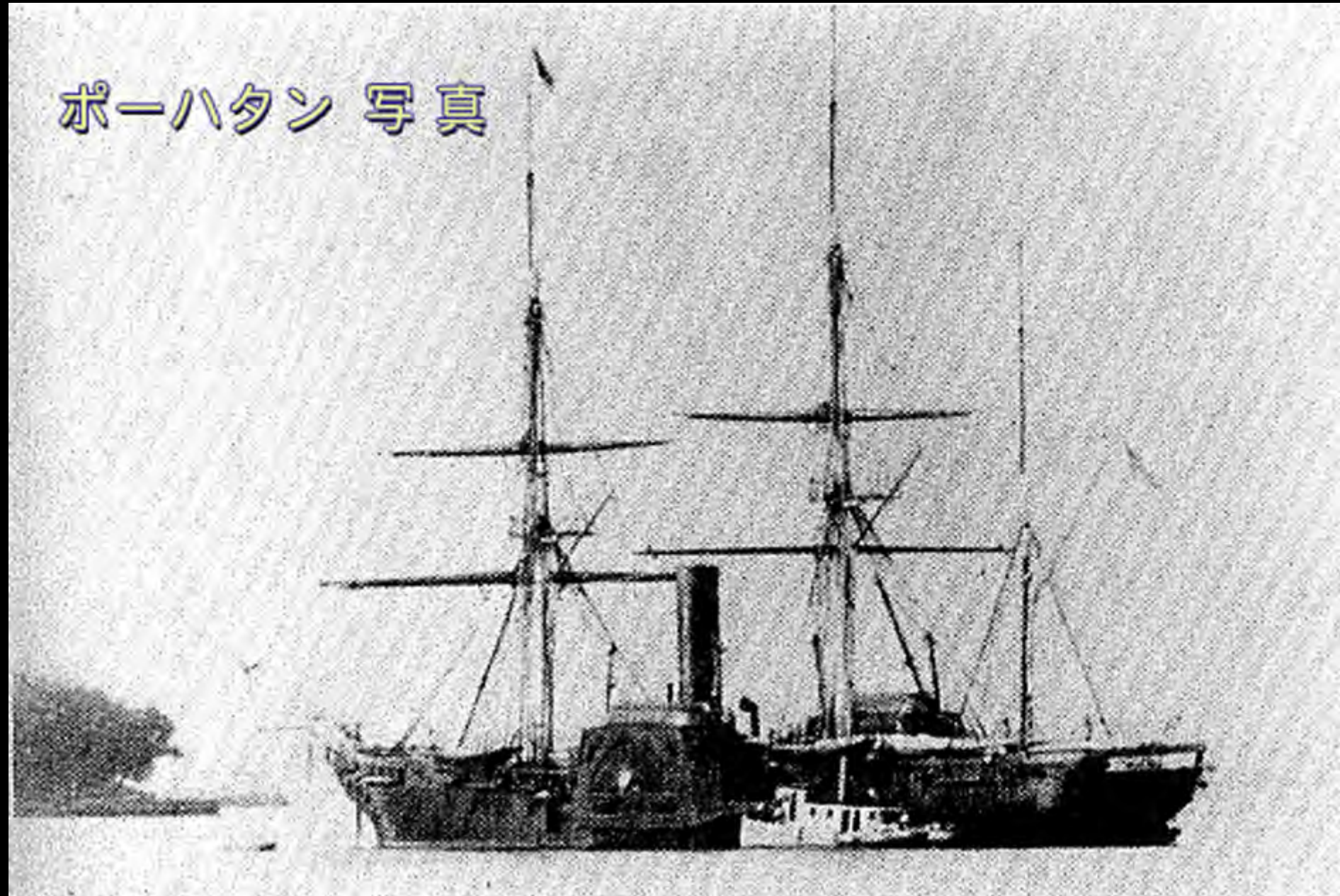


御開港横濱正景

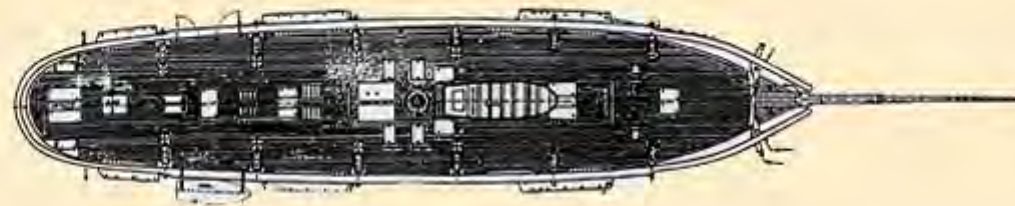
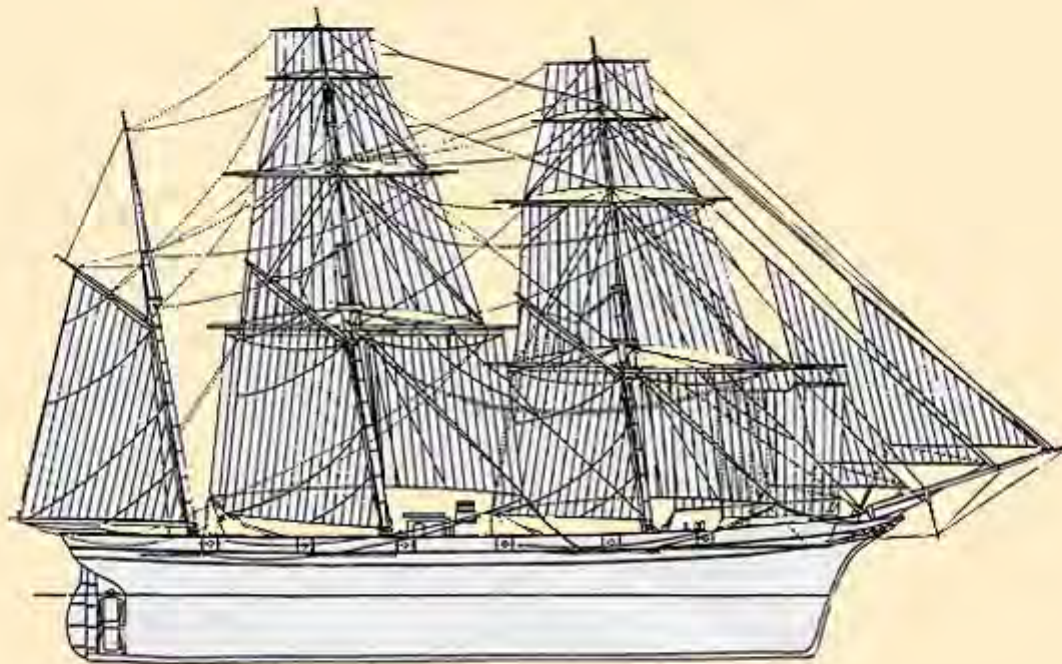


1. 横浜開港場建設の歴史と現状

ポーハタン 写真



咸臨丸帆装図

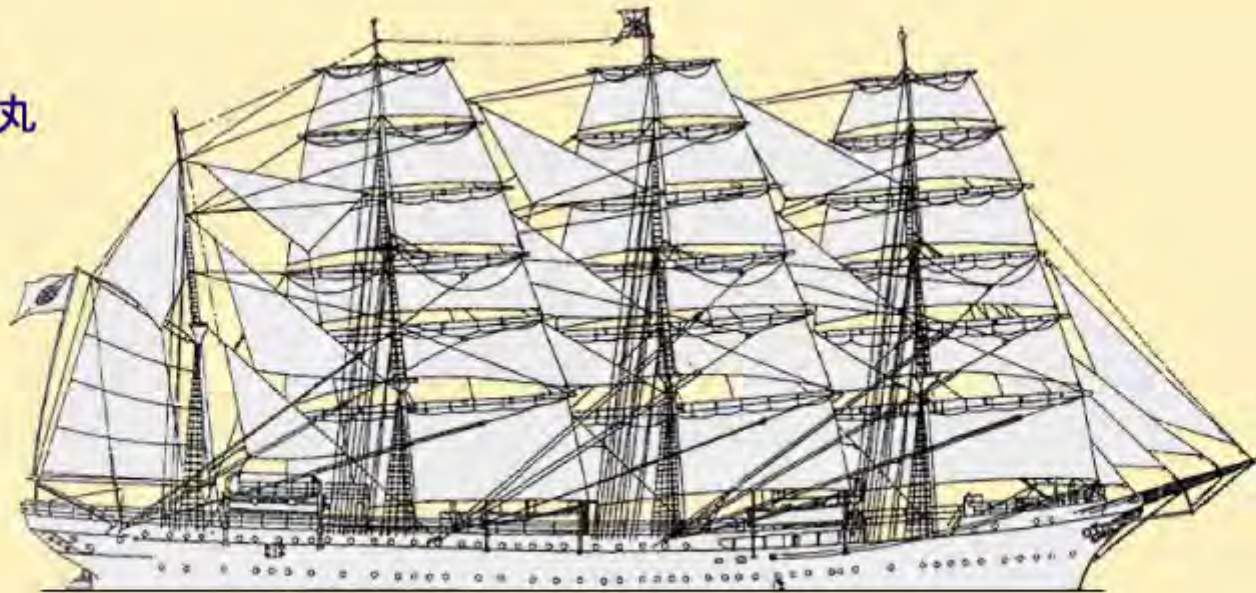


咸臨丸と日本丸の比較

咸臨丸



日本丸



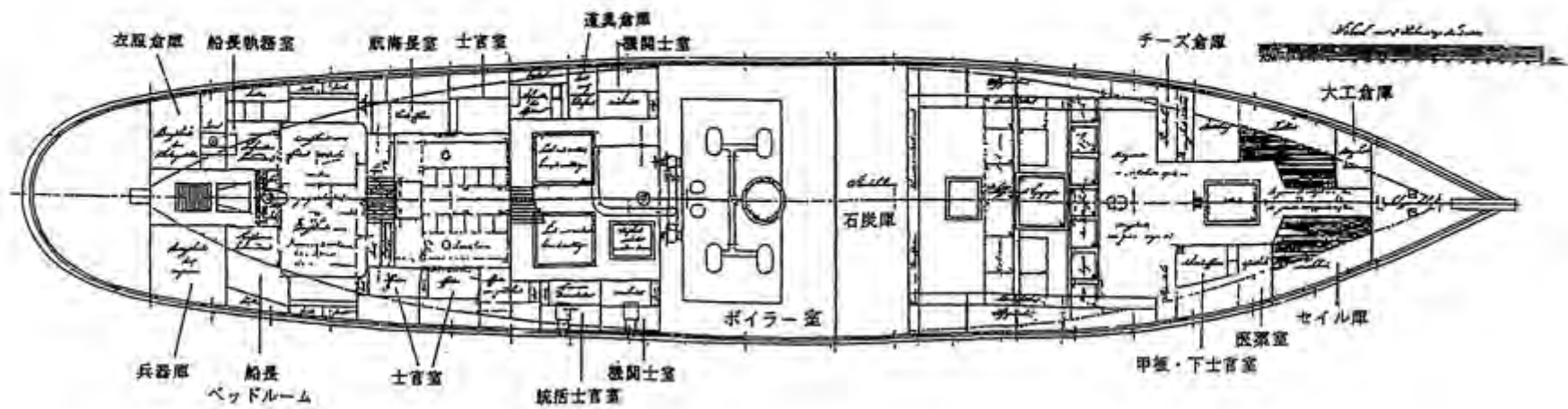
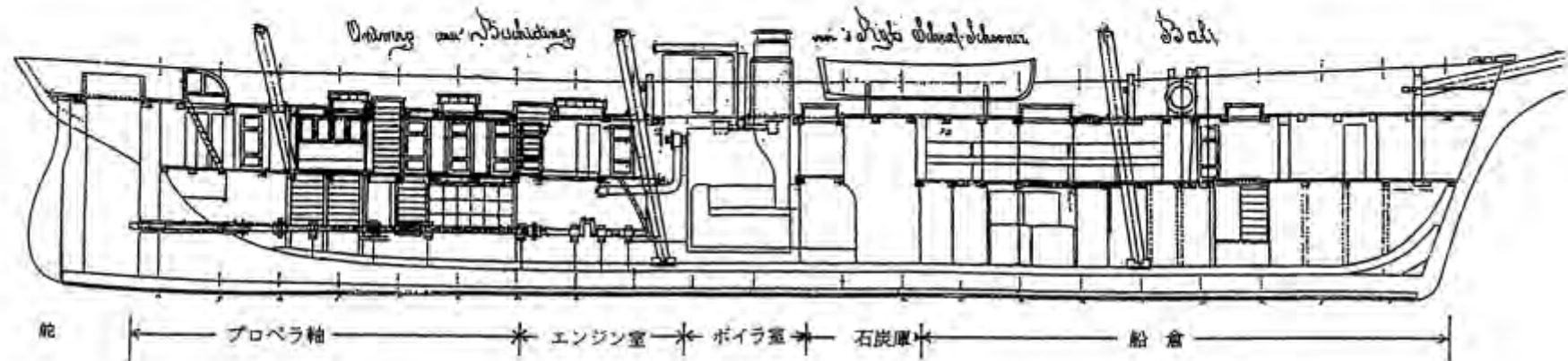
船名	咸臨丸	日本丸
竣工年	1857(安政4年)	1930(昭和5年)
建造場所	オランダ	日本
船種	木造	鋼製
帆装形式	3檣ダブル トップスル・スクナー	4檣バーク
全長	48.8メートル	97.1メートル
総トン数	約380トン	2,280トン
乗員	107名	185名
機関	蒸気 100hp x 1	ディーゼル 600hp x 2

咸臨丸の主要目

全長	約50.9m
幅（最大）	約7.3m
喫水	約3.7m
機関	100馬力横置2気筒・筒装蒸気機関 1基
推進器	昇降装置付プロペラ
船種	木造
帆装	3檣ツートップスルスクナー
総トン数	約380トン
排水量	約625トン

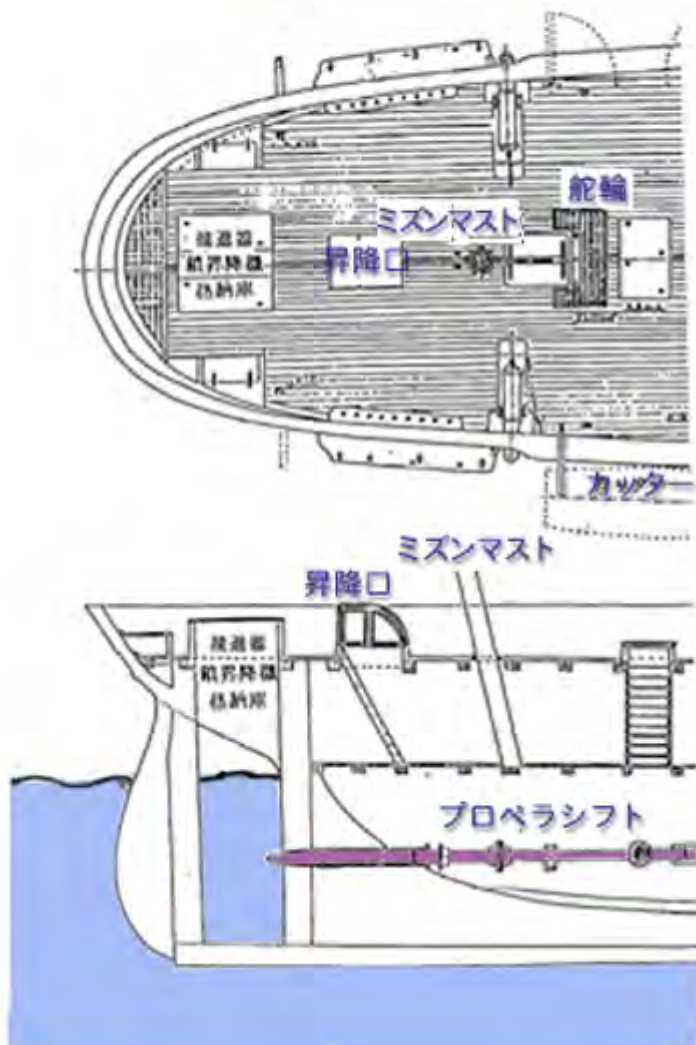
軍艦バリ (プロペラ付スクーター) 配置図

(1856年1月10日図面)



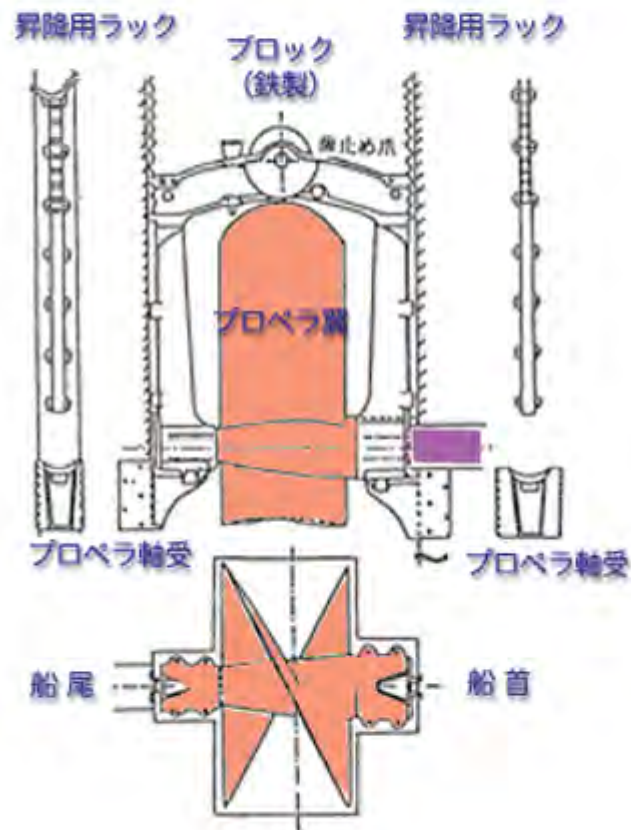
咸臨丸の船尾構造

(軍艦バリより推測)



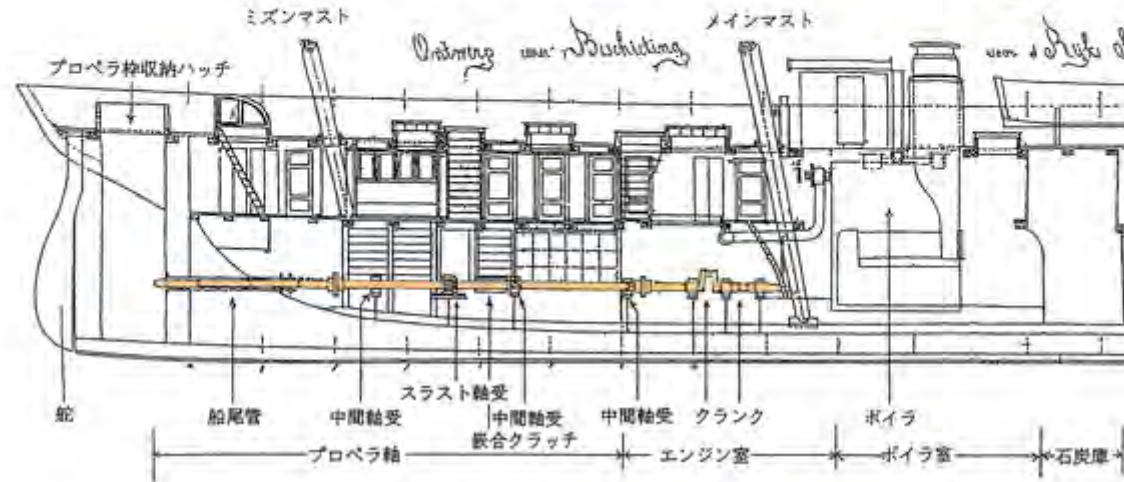
咸臨丸のプロペラ構造

(軍艦バリより推測)



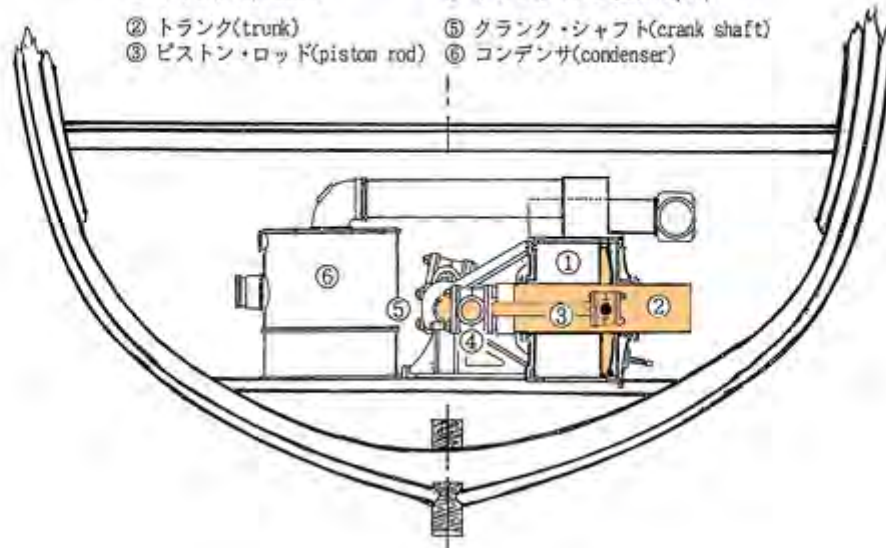
「軍艦バリ」ポイラ・エンジン・プロペラ軸配置図

(1856年1月10日付図面)



「咸臨丸」蒸気機関 (想定図)

- ① シリンダ(cylinder)
- ② トランク(trunk)
- ③ ピストン・ロッド(piston rod)
- ④ クラック・ピン(crank pin)
- ⑤ クラック・シャフト(crank shaft)
- ⑥ コンデンサ(condenser)



咸臨丸 乗組員名簿（その1）

軍艦奉行	木村摂津守(喜毅)	31歳	幕臣
教授方頭取	勝 麟太郎(義邦)	38	//
教授方(運用方・鉄砲方兼)			
	佐々倉桐太郎	31	//
	鈴藤勇次郎	35	//
	浜口興右衛門	31	//
教授方(測量方・運用方兼)			
	小野友五郎	44	// (笠間藩)
	伴鉄太郎	35	//
	松岡磐吉	19	//
教授方(蒸気方)	肥田浜五郎	31	//
	山本金次郎	35	//
教授方手伝(運用方)	根津欽次郎	21	//
	岡田井藏	24	//
教授方手伝(測量方)	赤松大三郎	20	//
教授方手伝(蒸気方)	小杉雅之進	18	//
通弁役	中浜万次郎	34	// (土佐藩)
操練所勤番・公用方	吉岡勇平	32	//
操練所勤番・下役	小永井五八郎	32	//

咸臨丸 乗組員名簿（その2）

医師	牧山修卿	27歳	（松平伊豆守近習医）
医師見習	田中秀安	?	
医師	木村宋俊	?	（松平伯耆守付医者）
医師見習	中村清太郎	?	
木村摂津守従者	大橋栄次	?	
	福澤諭吉	27	中津藩
	長尾幸作	28	（蘭医・坪井芳州門下生）
	秀島藤之助	?	佐賀藩
	斎藤留蔵	16	（鼓手）
勝 麟太郎従者	（1名・不詳）		
鉄砲方小頭	兵吉、実次郎（塩飽）		
水主小頭	仁作、音吉、善三郎、好平（塩飽）		
帆仕立	政太郎、治作（塩飽）		
水主	27人（塩飽）、15人（長崎）		
火焚	15人（長崎）		
大工	長吉（伊豆）		
鍛冶	菊太郎（江戸・築地）		
同乗者	アメリカ海軍大尉 J・M・ブルック（34歳） ほか10名		



勝 麟太郎 - 咸臨丸渡米のころ
「氷川清話」角川文庫



木村 摂津守
「咸臨丸海を渡る」土居良三 未来社

赤松大三郎
測量方手伝

勝 麟太郎
教授方頭取

小野友五郎
教授方測量・運用方



咸臨丸乗組員
サンフランシスコにて



キャプテン・ブルック

「咸臨丸海を渡る」土居良三 未来社

咸臨丸乗組員 (サンフランシスコにて)



(慶応義塾福澤研究センター)



The Whaling Ship John Howland, Which Figured in the Rescue of Nakahama
While Commanded by Captain Whitfield.



ジョン・万次郎
(中浜万次郎)

アメリカ捕鯨船 ジョン・ハウランド

福澤諭吉と写真館の少女



(慶応義塾福澤研究センター)

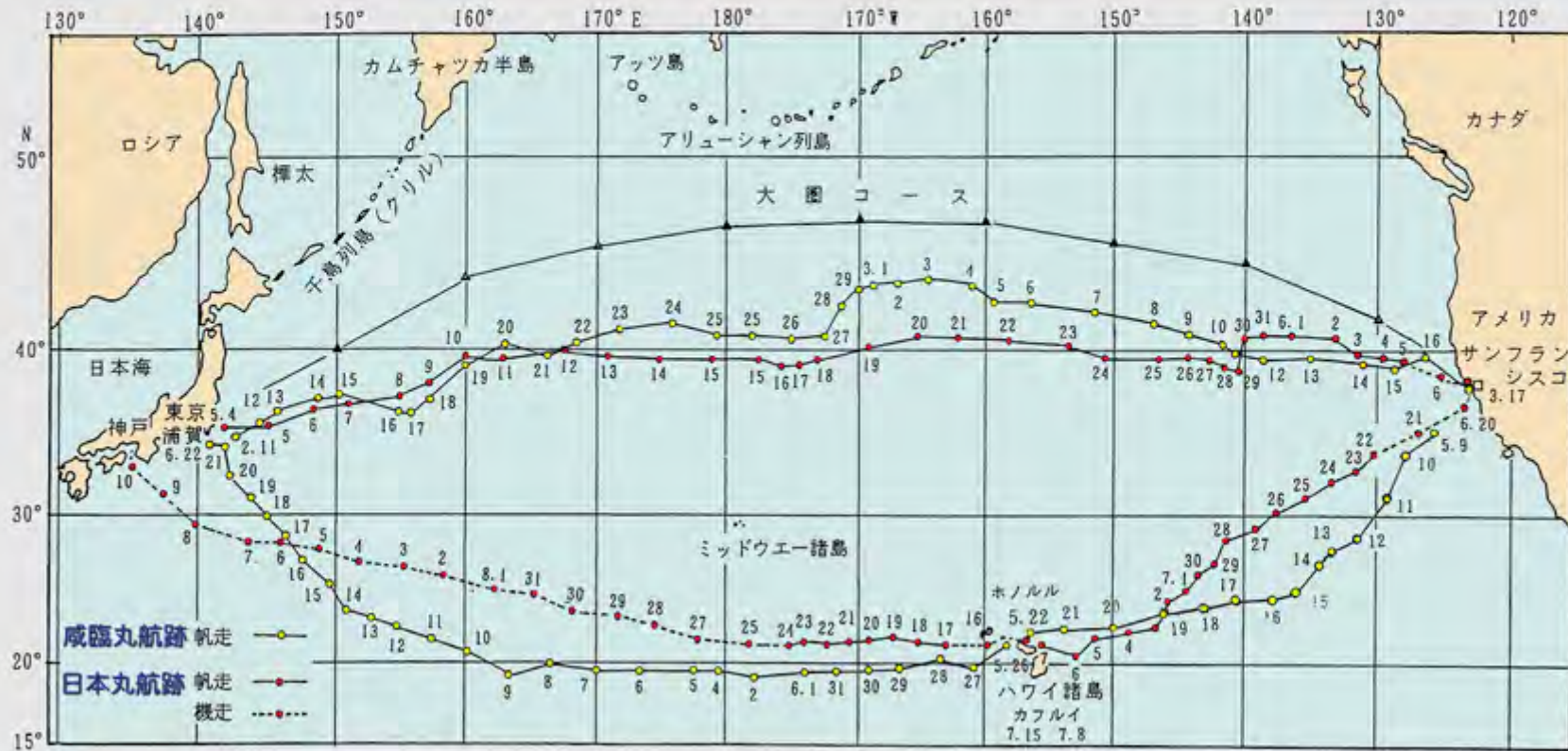
航米航跡図

正使乗船「ポーハタン」(2,415トン)

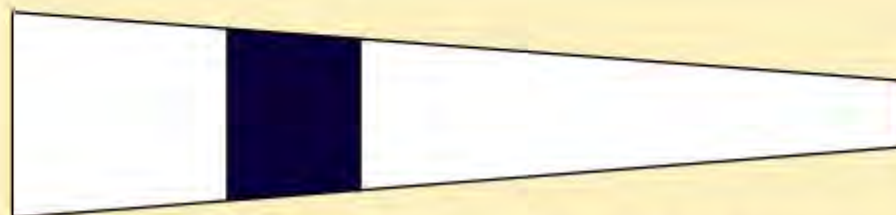
別船仕立「咸臨丸」(380トン)



咸臨丸と日本丸の航跡図



幕府軍艦を示す中黒長旗と木村家の家紋



幕府軍艦を示す「中黒長旗」



木村家の家紋「丸に松皮菱」

咸臨丸の当直編成

往路航海

1 組 佐々倉桐太郎 (運用方、鉄砲方兼)

2 組 鈴藤勇次郎 (運用方、鉄砲方兼)

3 組 浜口興右衛門 (運用方、鉄砲方兼)

4 組 伴鉄太郎 (測量方、運用方兼)

赤松大三郎 (測量方手伝)

松岡磐吉 (測量方、運用方兼)

小野友五郎 (測量方、運用方兼)

根津欽次郎 (運用方手伝)

復路航海

1 組 佐々倉桐太郎 (運用方、鉄砲方兼)

2 組 浜口興右衛門 (運用方、鉄砲方兼)

3 組 鈴藤勇次郎 (運用方、鉄砲方兼)

4 組 小野友五郎 (測量方、運用方兼)

赤松大三郎 (測量方手伝)

松岡磐吉 (測量方、運用方兼)

伴鉄太郎 (測量方、運用方兼)

根津欽次郎 (運用方手伝)

咸臨丸の勝海舟

終り



鈴藤勇次郎

元東京商船大学教授
元帆船日本丸船長 橋本 進

背景「咸臨丸難航図」鈴藤勇次郎画（木村家所蔵）